

平成23年8月31日

岡山市議会議長  
則武 宣弘 殿

岡山市中区乙多見347  
特定非営利活動法人  
市民オンブズマンおかやま  
代表幹事 光成卓明

## 海外視察凍結の維持を求める申入書

### 1 申入の趣旨

岡山市議会議員の海外視察の凍結を、平成24年度以降も維持せられたい。

### 2 申入の理由

i 報道によれば、岡山市議会の「議会改革推進会議」は、8月17日開催された第3回会合で、議員の海外視察の凍結を平成24年度以降解除する旨の意見集約をし、8月31日貴職に答申するとのことでした。

ii 岡山市議会議員の海外視察の凍結は、平成22年度から「行革の一環として」行われているもので、従前1人1任期上限50万円として海外視察を認める慣行であったものを凍結しているものです。

報道によれば、前記会合では政隆会、新風会、市民ネット、明政クラブの各会派が、「海外の友好都市との交流に必要」などとして凍結の解除を求めた結果、来年度から凍結を解除する方向で意見を集約して、貴職に答申するとされています。

iii しかしながら、

ア さきの「凍結」の理由とされた「岡山市の財政状況が厳しいこと」は、現在でもほとんど改善されていません。

イ 「凍結」以前に行われた海外視察はいずれも、①名所観光の色彩が濃厚であり、②「視察」の結果が市政に反映されているとは認められず、③多額の旅費を費やすに足る対費用効果がはなはだ疑わしいものでした。

ウ 市議会議員の海外視察についての従前の慣行は、前記のとおり「4年の任期中に、50万円を上限として」認めるものでした。従って、選挙の年度とその前年度の2年度を限って「凍結」してみたところで、それは「10月から3月まで海水浴を自粛する」との同然であり、岡山市の財政状況の好転に寄与する効果はほとんどありません。

かえって、上記2年度間の「凍結」は、実は議員諸氏が選挙にあたって有権者にむかって「市の財政状況に配慮している」ことを強調するパフォーマンスにすぎず、選挙が終わってほとぼりがさめるや否や「凍結」を解除して「海外視察」を楽しもうとしている、としか考えられません。

iv しかも、2年間の「凍結」期間中にも、議員諸氏は政務調査費を用いて頻繁に「海外視察」を行っています。

岡山市議会議員が、公費（平成20、21年度）、政務調査費（平成19～21年度）で行った「海外視察」は別紙のとおりです。この「実績」を見る限り、「海外の友好都市との交流」のために現在以上に公費による視察が必要とはどうも考えられません。しかもこれらの「視察」の実質は、前記のとおり①実質観光旅行であり、②「視察」結果の市政への反映がなく、③対費用効果が認められないものばかりであり、別紙のとおりその大半が現在住民訴訟の対象となっています。

v 以上の理由により、岡山市議会議員の公費による「海外視察」の「凍結解除」は、市民に対する背信行為であり、絶対に行われるべきではないので、頭書のとおり、「凍結」を維持されるよう申入れます。

## 岡山市議会議員の公費による海外視察実績

### 1 公費によるもの

#### i 北米諸都市行政視察

時期 平成 20 年 5 月 12 日～19 日

視察先 バンクーバー、バンフ、トロント、ナイアガラ  
正味視察 6 日（7 時間）、訪問先 6 か所

参加議員 磯谷和行、浦上雅彦、小川信幸、田口裕士、東原透、藤原哲之、宮武博、三宅員義、安井聡

随行職員 2 名

費用総額 541 万 5440 円

#### ii 大洋州・アジア諸都市行政視察

時期 平成 21 年 1 月 28 日～2 月 3 日

視察先 富川、オークランド、シドニー  
正味視察 6 日（推定 11 時間）、訪問視察先 11 か所

参加議員 垣下文正、柴田健二、土肥啓利、藤原頼武、伏見源十郎、森田卓司、吉本賢二、和気健

随行職員 1 名

費用総額 448 万 4070 円

#### iii 全国市議長会視察旅行

時期 平成 21 年 10 月 7～15 日

視察先 オーストラリア、ニュージーランド

参加議員 近藤昭、羽場頼三郎、若井たつ子（全 25 名中 3 名）

随行職員 なし

費用総額 145 万 5330 円

### 2 政務調査費によるもの

#### i 平成 19 年度

##### ア 韓国富川市

時期 平成 19 年 7 月 26 日～28 日

参加議員 小川信幸、柴奥一、土肥啓利、東原透、藤原頼武、森田卓司、吉本賢二

費用総額 76 万 2800 円

##### イ 中華民国新竹市

時期 平成 20 年 1 月 8 日～11 日

参加議員 磯谷和行、浦上雅彦、太田武正、小川信幸、北川あえ、田口裕士、花岡薫、羽場頼三郎、東原透、藤原哲之、三木亮治、三宅員義、安井聡、

費用総額 202 万 4200 円

- ウ 朝鮮平壤市
  - 時期 平成 19 年 10 月 9 日～13 日
  - 参加議員 近藤昭
  - 費用総額 20 万円
- エ 台湾岡山市民親善訪問団
  - 時期 平成 19 年 10 月 17 日～20 日
  - 参加議員 近藤昭、若井たつ子
  - 費用総額 18 万 6800 円
- ii 平成 20 年度
  - ア 韓国富川市
    - 時期 平成 20 年 10 月 9 日～11 日
    - 参加議員 礮谷和行、柴田健二、鷹取清彦、田中慎弥、土肥啓利、東原透、藤原頼武
    - 費用総額 57 万 6000 円
  - イ 中国大連市
    - 時期 平成 20 年 5 月 17～20 日
    - 参加議員 井本文博、楠木忠司、田中慎弥、松島重綱
    - 費用総額 46 万円
  - ウ 中華民国新竹市
    - 時期 平成 20 年 8 月 4 日～7 日
    - 参加議員 礮谷和行、浦上雅彦、小川信幸、北川あえ、田口裕士、安井聰
    - 費用総額 125 万 3000 円
- iii 平成 21 年度
  - ア 韓国富川市
    - 時期 平成 21 年 5 月 1 日～3 日
    - 参加議員 北川あえ、土肥啓利、伏見源十郎、若井たつ子、和気健
    - 費用総額 45 万 4500 円
  - イ 中華民国新竹市 1
    - 時期 平成 21 年 4 月 17 日～19 日
    - 参加議員 礮谷和行、浦上雅彦、小川信幸、北川あえ、安井聰
    - 費用総額 60 万 7500 円
  - ウ 中華民国新竹市 2
    - 時期 平成 21 年 8 月 20 日～24 日
    - 参加議員 礮谷和行、小川信幸、安井聰
    - 費用総額 30 万 4830 円